

哲学思想基本研究Ⅱ(その1)

2 units 2nd-year(1st semester)

Michio Ishida · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) カントの『人倫の形而上学』を読んで、カントの法についての基本的な考え方を学ぶ。

Outline) カントの「人倫の形而上学」の体系は法論と徳論から成る。法と道徳はどのように区別され、またどのように関連するのであろうか。また法の強制力とは何であり、徳の義務とは何であらうか。これらをカントの『人倫の形而上学』を読むことによって考えてみたい。

Keyword) *Kant, law, ethics*

Relational Lecture) “哲学思想基本研究Ⅰ(その1)”(0.5), “哲学思想基本研究Ⅲ(その1)”(0.5)

Notice) 演習形式で授業を進めるので、演習時間毎に予習が不可欠である。学生諸君の積極的な参加と準備・議論を期待する。

Goal) カントの権利や契約といった法的概念について自分で考え、討論することができる。

Schedule)

1. ガイダンス
2. 2~3 家族的社会の権利について (1):婚姻権
3. 4~5 家族的社会の権利について (2):両親の権利
4. 6~7 家族的社会の権利について (3):家長権
5. 8~9 契約について
6. 10~11 貨幣について
7. 2~13 書物について
8. 14 取得について
9. 15 相続について:レポートの課題提示
10. 16 総括授業

Evaluation Criteria) 毎回の出席状況、議論状況を基本に評価し、学期末にレポートを課す。

Re-evaluation) 行わない。

Textbook) 授業の時に資料を配付する。

Reference) 『世界の名著 32 カント』中央公論社

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218881>

Contact)

⇒ Ishida (2328, +81-88-656-7147, mishida@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 水曜14時~15時)